南宇和支部

1 はじめに

南宇和支部では、各校の情報教育主任を中心に情報教育委員会を構成し、「情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践 ―教育の情報化の推進を通して―」を主題に研修を実施した。

2 教職員研修について

- (1) 郡情報教育委員会
 - ① 日 時 平成27年4月22日(水)13:30~16:15
 - ② 場 所 愛南町立城辺中学校
 - ③ 内容
 - ア 役員の選出
 - イ 本年度の研究主題の検討・決定
 - ウ研究計画
 - (ア)期 日 夏季休業中
 - (イ) 内 容 実技研修(学校教育におけるタブレット端末・スマートフォンの活用)
- (2) 情報教育実技研修会

愛南町では、学校教育におけるコンピュータの活用が日々の実践や校内研修等を通して行われており、教職員間である程度定着している。平成28年度には、南宇和郡の全ての小・中学校において、コンピュータの入替が行われ、新しくタブレット端末が導入される予定である。しかし、タブレット端末を学校教育で活用している教職員は愛南町においてもごく一部に限られており、入替が行われた際にすぐ対応しきれないことが考えられる。そこで、本委員会の会員である各校の情報教育主任がタブレット端末やスマートフォンについて知り、来年度に向けて校内での準備やスムーズな移行ができるような研修を行った。研修では、実際にタブレット端末を使用して、基本的な機能や仕組み、操作方法等について実技研修を行った。

- ① 日 時 平成27年8月28日(金)14:00~16:30
- ② 場 所 愛南町立東海小学校 参加人数 15 名
- ③ 講 師 愛南町立東海小学校 北條幸雄 教諭
- ④ 内容

ア 学校教育におけるタブレット端末・スマートフォンの活用

- 授業で使用する際の環境整備
- 活用例
- 周辺機器の活用
- イ 質疑応答
- ウ情報交換



3 成果と課題

各校の情報教育主任は、実技研修で実際にタブレット端末に触れることで、タブレット端末の基本的な機能や操作方法についての知識を深めたり、技能を高めたりすることができた。さらに、タブレット端末がどのようなものかが分かることで、授業における活用方法についてもイメージできたのではないかと考える。今後の活用の仕方についても活発な意見交換ができ、充実した研修となった。

昨今の情報教育を取り巻く環境は急激に変化している。校務システムの多機能化や授業におけるタブレット端末やスマートフォンの利用等、技術の進歩が教職員の ICT に関する知識や技能を超えることも少なくない。今後も情報教育委員会の会員が率先して最新の情報に関心をもち続け、研修を深め、それぞれの学校において研修を推進していくことが必要であると考えられる。